

第12回臨床神経生理研究会プログラム

開催日：平成12年8月19日（土）13：00 ～20日（日）12：00

受付：8月19日（土）12：00 ～

会場：3F 多目的ホール

内容：

【8月19日（土）】

13：00～14：00

特別講演1

座長：加藤 元博

「視覚情報処理の基礎と臨床」

九州大学大学院医学系研究科附属脳神経病研究施設臨床神経生理部門

飛松 省三 先生

14：00～15：00

特別講演2

座長：辻 貞俊

「磁気刺激法の最近の進歩」

北海道大学医学部大学院医学研究科機能回復医学

真野 行生 先生

(15：00～15：20 コーヒーブレイク)

15：20～17：00

研究発表：

座長：鶴田 和仁，有村 公良

1. GABA系抗てんかん薬2剤投与の試み
産業医科大学 第一生体情報 笛田 由紀子 先生
2. 小指筋と前腕筋の運動誘発電位に対する随意筋収縮の影響
九大脳研臨床神経生理学 呉 林 先生
3. 皮質反射性ミオクローヌスを呈したCorticobasal Degenerationの1例
長崎大学 第一内科 福田 卓 先生
4. 局所性ジストニアに対するMuscle Afferent Block (MAB) 療法の経験
産業医科大学神経内科 山野 光彦 先生
5. Paramyotonia congenitaの1例
国療川棚病院 神経内科 泉本 一 先生
6. γ グロブリン大量療法にて増悪し、ステロイド療法にて改善した focal motor neuropathyの1例
熊本機能病院 神経内科 笹本 奈緒 先生
7. 筋電図検査ネットワーク
鹿児島大学 第三内科 黒野 明日嗣 先生
8. Guillain-Barré 症候群の九州神経生理研究
鹿児島大学 第三内科 有村 公良 先生

18：30～20：30

懇親会

(2F 宴会場“漁火”)

21：00～

二次会

(3F 303, 304号室)

【8月20日（日）】

9:00~11:30

座長：中西 亮二，中村 純

ワークショップ 「磁気刺激の治療的応用」

1. 高頻度磁気刺激と低頻度磁気刺激の治療的応用（文献的レビュー）
産業医科大学 神経内科 松永 薫 先生
2. Parkinson病に対する経頭蓋磁気刺激療法の効果
久留米大学 第一内科 今泉 登史宏 先生
3. 小脳失調症に対する後頭部磁気刺激の治療経験
水俣市立湯ノ児病院 リハ科 紫藤 泰二 先生

(10:20~10:30 コーヒーブレイク)

4. てんかんに対する磁気刺激の治療効果
産業医科大学 神経内科 赤松 直樹 先生
5. うつ病に対する高頻度磁気刺激の効果
産業医科大学 精神医学 行正 徹 先生

11:30~12:00 ビジネスミーティング 事務局

12:00 解散